

日本企業による「ゲノム編集」トマト

- ❖ GABAが多く含まれる「ゲノム編集」トマト。筑波大学での研究から営利企業サナテックシード株式会社（本社東京）を作り、米国農務省USDAで規制不要の判定獲得。2020年8月12日
- ❖ 種苗法改正成立直後に流通に向けた動き。2020年12月

シシリアンルージュ ハイギャバ



大学で基礎研究



民間企業を作って種苗販売

「ゲノム編集」後代交配種

- ❖ 「ゲノム編集」種苗は表示が必要ない。
- ❖ 「ゲノム編集」品種を親として作られた後代交配種は届け出の必要すらない。その存在すらつかめなくなる。
- ❖ 日本の食のトレーサビリティを崩壊させる。
→ 種苗への「ゲノム編集」（後代交配種を含む）の表示義務化運動を開始する必要がある。
 - ✓ 種苗生産者が自主的に「「ゲノム編集」していません」表示
 - ✓ 自治体で作る種苗に「ゲノム編集」の表示を義務化